

令和7年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校スケート大会
長野市実行委員会総会（第3回）

会 議 資 料

報告第1号 令和7年度事業報告について

- 令和7年度事業報告 P 1-2
- 観客入場者数について P 3-4

議案第1号 令和7年度補正予算について P 5-6

議案第2号 令和7年度決算報告（見込み）について P 7

議案第3号 令和8年度事業計画、スケジュール及び予算について

- 事業計画（案） P 8
- スケジュール（案） P 9
- 長野市実行委員会収入支出予算（案） P 10

議案第4号 第47回大会日程及び大会要項について

- 第47回大会日程 P 11
- 第47回大会要項（素案） P 12-22
- スピードスケート競技日程（案） P 23
- フィギュアスケート競技日程（案） P 24
- フィギュアスケート女子参加人数（案） P 25-26

令和7年度 事業報告

1 宿泊、輸送及び弁当取扱事業者選定委員会の開催

- (1) 期 日 令和7年6月30日(月) 13時20分から17時10分まで
- (2) 場 所 長野市職員会館3階 会議室
- (3) 出席者 選定委員7名
- (4) 結 果 株式会社日本旅行 長野支店を取扱事業者に選定(提案書提出3社)

2 第1回総会の開催

- (1) 期 日 令和7年7月24日(木) 10時00分から10時30分まで
- (2) 場 所 ZOOMによるWEB会議(第2庁舎 5階 251会議室)
- (3) 出席者 委員27名
- (4) 報告事項
 - ア 令和7年度 実行委員について
 - イ 宿泊、輸送及び弁当扱い事業者の決定について
 - ウ スローガン、ポスター募集について
- (5) 可決事項
 - ア 長野市実行委員会収入収支予算(案)について
 - イ 大会要項(案)について
 - ウ 中学生の参加(案)について
 - エ スローガン・ポスター審査委員会 委員名簿(案)について

3 大会スローガン、ポスター審査委員会の開催

- (1) 場 所 書面開催
- (2) 委 員 審査会委員11名
- (3) 結 果
 - ア スローガン最優秀賞 犀陵中学校 3年 堀川 亜花里さん
 - イ ポスター最優秀賞 三陽中学校 3年 荒井 結菜さん

4 令和7年度全国中学校体育大会中央連絡会

- (1) 期 日 令和7年9月4日(木) 15時00分から16時30分まで
- (2) 場 所 ZOOMによるWEB会議
- (3) 出席者
 - ・日本スケート連盟：山崎フィギュア部副部長、寺島スピード部委員、濱谷理事・事務局長
 - ・長野県スケート連盟：山岸理事長
 - ・日本中体連：新宮領専務理事、平本事務局長、土屋スケート競技部長、
林フィギュア担当、松井事務局員、松岡事務局員
 - ・長野県教育委員会：土橋指導主事
 - ・長野県中体連：谷口会長、塩崎副会長、田中理事長、水落幹事、小林幹事
 - ・長野市スポーツ課：高池課長、金沢補佐、高倉主事、長崎主事

5 第2回総会の開催

- (1) 期 日 令和7年12月23日(火) 14時30分から15時00分まで
- (2) 場 所 ZOOMによるWEB会議
- (3) 出席者 委員21名
- (4) 報告事項 第46回全国中学校スケート大会準備状況全般について
- (5) 可決事項 ア 第46回大会の運営について
イ 第47回大会の日程及び第47回大会要項(素案)について

6 全国中学校スケート大会 日本中体連競技部会

- (1) 日 時 令和8年1月30日(金) 14時30分から15時00分まで
- (2) 場 所 エムウェーブ会議室
- (3) 出席者
 - ・日本スケート連盟
 - ・日本中体連
 - ・長野県中体連
 - ・実行委員会事務局
- (4) 内 容 ア 第47回全国中学校スケート大会会期(案)について
イ 第47回全国中学校スケート大会要項(案)について

7 第46回全国中学校スケート大会

- (1) 期 日 令和8年1月31日(土)～2月3日(火)
- (2) 場 所 スピードスケート/長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)
フィギュアスケート/長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)

8 第3回総会の開催

- (1) 期 日 令和8年3月23日(月) 14時から
- (2) 場 所 ZOOMによるWEB会議

○全国中学校スケート大会観客数（合計）

| | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 |
| 9,335人 | 9,629人 | 9,840人 | 8,551人 | 11,280人 | 12,294人 | 12,347人 |
| 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
| 13,117人 | 16,175人 | 14,382人 | 13,130人 | 13,845人 | 14,157人 | 中止 |
| 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | 令和7年度 | | |
| 無観客 | 7,494人 | 8,162人 | 7,686人 | 8,383人 | | |

第46回全国中学校スケート大会 会場別観客入場者数一覧

| 会場 | 対象者 | 1月31日 | 2月1日 | 2月2日 | 2月3日 | 計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| エムウェーブ | 観客数 | 1,243人 | 1,670人 | 1,642人 | 727人 | 5,282人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 0人 | 8人 | 8人 |
| | 小計 | 1,243人 | 1,670人 | 1,642人 | 735人 | 5,290人 |
| ビッグハット | 観客数 | 0人 | 434人 | 424人 | 705人 | 1,563人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 490人 | 1,040人 | 1,530人 |
| | 小計 | 0人 | 434人 | 914人 | 1,745人 | 3,093人 |
| 計 | 観客数 | 1,243人 | 2,104人 | 2,066人 | 1,432人 | 6,845人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 490人 | 1,048人 | 1,538人 |
| | 小計 | 1,243人 | 2,104人 | 2,556人 | 2,480人 | 8,383人 |

第45回全国中学校スケート大会 会場別観客入場者数一覧

| 会場 | 対象者 | 2月1日 | 2月2日 | 2月3日 | 2月4日 | 計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| エムウェーブ | 観客数 | 1,016人 | 1,819人 | 1,107人 | 532人 | 4,474人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 0人 | 137人 | 137人 |
| | 小計 | 1,016人 | 1,819人 | 1,107人 | 669人 | 4,611人 |
| ビッグハット | 観客数 | 0人 | 526人 | 457人 | 561人 | 1,544人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 377人 | 1,154人 | 1,531人 |
| | 小計 | 0人 | 526人 | 834人 | 1,715人 | 3,075人 |
| 計 | 観客数 | 1,016人 | 2,345人 | 1,564人 | 1,093人 | 6,018人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 377人 | 1,291人 | 1,668人 |
| | 小計 | 1,016人 | 2,345人 | 1,941人 | 2,384人 | 7,686人 |

第44回全国中学校スケート大会 会場別観客入場者数一覧

| 会場 | 対象者 | 2月3日 | 2月4日 | 2月5日 | 2月6日 | 計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| エムウェーブ | 観客数 | 1,141人 | 1,774人 | 1,480人 | 656人 | 5,051人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| | 小計 | 1,141人 | 1,774人 | 1,480人 | 656人 | 5,051人 |
| ビッグハット | 観客数 | 0人 | 412人 | 631人 | 445人 | 1,488人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 305人 | 1,318人 | 1,623人 |
| | 小計 | 0人 | 412人 | 936人 | 1,763人 | 3,111人 |
| 計 | 観客数 | 1,141人 | 2,186人 | 2,111人 | 1,101人 | 6,539人 |
| | 学校観戦人数 | 0人 | 0人 | 305人 | 1,318人 | 1,623人 |
| | 小計 | 1,141人 | 2,186人 | 2,416人 | 2,419人 | 8,162人 |

第46回全国中学校スケート大会 会場別観客入場者数 (学校観戦内訳)

令和7年度

| 会場 | 対 象 | 1月31日 | 2月1日 | 2月2日 | 2月3日 | 計 |
|--------|------|--------|--------|----------|------------|--------|
| エムウエーブ | 一般観戦 | 1,243人 | 1,670人 | 1,642人 | 727人 | 5,282人 |
| | 学校観戦 | 0人 | 0人 | 0人 | 8人 | 8人 |
| | | | | | 豊栄小 8人 | |
| | 小 計 | 1,243人 | 1,670人 | 1,642人 | 735人 | 5,290人 |
| ビッグハット | 一般観戦 | | 434人 | 424人 | 705人 | 1,563人 |
| | 学校観戦 | | | 490人 | 1,040人 | 1,530人 |
| | | | | 湯谷小 82人 | 裾花小 169人 | |
| | | | | 松ヶ丘小 47人 | 真島小 39人 | |
| | | | | 芹田小 361人 | 下氷鮑小 84人 | |
| | | | | | 市立長野中 222人 | |
| | | | | | 犀陵中 200人 | |
| | | | | | 埴生小 326人 | |
| | | | | | | |
| 小 計 | 0人 | 434人 | 914人 | 1,745人 | 3,093人 | |
| 計 | 一般観戦 | 1,243人 | 2,104人 | 2,066人 | 1,432人 | 6,845人 |
| | 学校観戦 | 0人 | 0人 | 490人 | 1,048人 | 1,538人 |
| | 合 計 | 1,243人 | 2,104人 | 2,556人 | 2,480人 | 8,383人 |

令和7年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校スケート大会
長野市実行委員会 収入支出補正予算(案)

収入総額 33,702,912 円
支出総額 33,702,912 円
差引総額 0 円

収 入

| 科 目 | 当初予算額(a) | 補正予算額(b) | 差引額(b-a) | 説 明 |
|-----------------|------------|------------|----------|--|
| 繰 越 金 | 173,388 | 173,388 | 0 | 前年度繰越金 |
| 長 野 県 負 担 金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| (公財)日本中体連負担金 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| (公財)日本スケート連盟負担金 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 長 野 市 負 担 金 | 19,000,000 | 19,615,000 | 615,000 | |
| 開 催 県 負 担 金 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 参 加 料 | 5,000,000 | 5,084,000 | 84,000 | |
| 大 会 支 援 金 | 550,000 | 600,000 | 50,000 | |
| 雑 収 入 | 3,288,084 | 3,530,524 | 242,440 | 広告収入、協賛金、プログラム・ピンバッジ売上、村石スポーツ振興財団・ヨネックススポーツ振興財団助成金 他 |
| 合 計 | 32,711,472 | 33,702,912 | 991,440 | |

支 出

| 科 目 | 当初予算額(a) | 補正予算額(b) | 差引額(a-b) | 説 明 |
|---------------|------------|------------|-----------|---|
| 諸 謝 金 費 | 1,157,000 | 1,144,461 | 12,539 | 日本中体連役員 日当 競技役員 日当 医師・看護師 謝金 |
| 褒 賞 費 | 542,000 | 522,575 | 19,425 | スローガン、ポスター入選者 賞品 参加章(ピンバッジ) メダル、賞状 |
| 旅 費 | 2,957,000 | 3,115,472 | △ 158,472 | 総会、抽選会、費用弁償 競技役員、日本中体連役員 旅費・宿泊代 関係者交通費、打ち合せ会議出席者 |
| 消 耗 品 費 | 150,000 | 253,310 | △ 103,310 | 事務用品、医療用消耗品、競技用消耗品 アートフラッグ用絵の具、応援のぼり旗 会場運営用消耗品、カードケース 他 |
| 印 刷 製 本 費 | 1,727,500 | 1,823,415 | △ 95,915 | ポスター、大会プログラム IDカード |
| 通 信 運 搬 費 | 100,000 | 129,440 | △ 29,440 | プロバイダー利用料、回線使用料 |
| 借 料 及 び 損 料 費 | 14,500,000 | 14,500,000 | 0 | 会場利用料(エムウェーブ・ビッグハット) バス貸切料金 |
| 会 議 費 | 15,000 | 15,495 | △ 495 | スピードスケート抽選会 会場利用料 |
| 食 料 費 | 1,260,000 | 1,211,900 | 48,100 | 抽選会出席者 昼食代 大会運営・競技役員弁当代 他 |
| 雑 費 | 586,972 | 718,432 | △ 131,460 | 傷害・賠償責任保険料 振込手数料 |
| 委 託 費 | 9,716,000 | 10,268,412 | △ 552,412 | 音響・映像装置設定、操作業務委託 会場整備、計測機器操作及び成績処理業務委託 ゴミ回収費、ホームページ管理 |
| 合 計 | 32,711,472 | 33,702,912 | △ 991,440 | |

第46回全国中学校スケート大会長野市実行委員会
収入支出補正予算（案）について

1 補正理由

人件費の高騰や物価高により委託費等の運営経費が上昇し、当初予算から615千円の不足が見込まれている。

不足額について、長野市負担金を増額して対応するもの。

2 補正予算の内容

[収入]

| 科目/事業内容 | 当初予算額(a) | 補正予算額(b) | 差引額(b-a) |
|---------|-------------|-------------|----------|
| 長野市負担金 | 19,000,000円 | 19,615,000円 | 615,000円 |

[支出]

別紙 収入支出補正予算（案）のとおり

■支出増加要因の主なもの

| | | | | |
|-------------|------------------|---|------------|------------|
| ・競技音響委託 | 当初予算額:1,201,000円 | → | 1,395,900円 | ※194,900円増 |
| ・HP更新保守委託 | 〃 : 150,000円 | → | 258,830円 | ※108,830円増 |
| ・FS競技役員輸送委託 | 〃 : 0円 | → | 264,000円 | ※264,000円増 |

令和7年度全国中学校体育大会 第46回全国中学校スケート大会長野市実行委員会
収入支出決算書(見込み)

収入総額 33,702,912 円
支出総額 33,702,912 円
差引総額 0 円

収入

| 科目 | 予算額(a) | 決算額(b) | 差引額(b-a) | 説明 |
|-----------------|------------|------------|----------|--|
| 繰越金 | 173,388 | 173,388 | 0 | 前年度繰越金 |
| 長野県負担金 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | |
| (公財)日本中体連負担金 | 1,200,000 | 1,200,000 | 0 | |
| (公財)日本スケート連盟負担金 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 長野市負担金 | 19,000,000 | 19,615,000 | 615,000 | |
| 開催県負担金 | 500,000 | 500,000 | 0 | |
| 参加料 | 5,000,000 | 5,084,000 | 84,000 | |
| 大会支援金 | 550,000 | 600,000 | 50,000 | |
| 雑収入 | 3,288,084 | 3,530,524 | 242,440 | 広告収入、協賛金、プログラム・ピンバッジ売上、村石スポーツ振興財団・ヨネックススポーツ振興財団助成金 他 |
| 合計 | 32,711,472 | 33,702,912 | 991,440 | |

支出

| 科目 | 予算額(a) | 決算額(b) | 差引額(a-b) | 説明 |
|---------|------------|------------|-----------|---|
| 諸謝金費 | 1,157,000 | 1,144,461 | 12,539 | 日本中体連役員 日当 競技役員 日当 医師・看護師 謝金 |
| 褒賞費 | 542,000 | 522,575 | 19,425 | スローガン、ポスター入選者 賞品 参加章(ピンバッジ) メダル、賞状 |
| 旅費 | 2,957,000 | 3,115,472 | △ 158,472 | 総会、抽選会、費用弁償 競技役員、日本中体連役員 旅費・宿泊代 関係者交通費、打ち合せ会議出席者 |
| 消耗品費 | 150,000 | 253,310 | △ 103,310 | 事務用品、医療用消耗品、競技用消耗品 アートフラッグ用絵の具、応援のぼり旗 会場運営用消耗品、カードケース 他 |
| 印刷製本費 | 1,727,500 | 1,823,415 | △ 95,915 | ポスター、大会プログラム IDカード |
| 通信運搬費 | 100,000 | 129,440 | △ 29,440 | プロバイダー利用料、回線使用料 |
| 借料及び損料費 | 14,500,000 | 14,500,000 | 0 | 会場利用料(エムウェーブ・ビッグハット) バス貸切料金 |
| 会議費 | 15,000 | 15,495 | △ 495 | スピードスケート抽選会 会場利用料 |
| 食料費 | 1,260,000 | 1,211,900 | 48,100 | 抽選会出席者 昼食代 大会運営・競技役員弁当代 他 |
| 雑費 | 586,972 | 718,432 | △ 131,460 | 傷害・賠償責任保険料 振込手数料 |
| 委託費 | 9,716,000 | 10,268,412 | △ 552,412 | 音響・映像装置設定、操作業務委託 会場整備、計測機器操作及び成績処理業務委託 ゴミ回収費、ホームページ管理 |
| 合計 | 32,711,472 | 33,702,912 | △ 991,440 | |

令和8年度事業計画（案）

| 区 分 | 事 業 項 目 |
|------|---|
| 総 務 | 1 総会の開催 2 日本中体連、競技団体、県との打合せ 3 大会要項策定 4 大会役員の編成・委嘱 5 スローガン、ポスターの募集、決定、配布 6 広報活動の実施 7 報道関係者の対応 8 動画配信等の企画 9 プログラムの作成 10 拠点づくり関連事業の企画 |
| 競技運営 | 1 競技役員の編成 2 競技運営の実施 |
| 式 典 | 1 開始式・閉会式の企画・運営 2 表彰式の企画・運営 |
| 会場施設 | 1 競技会場の施設・設備の整備 2 救護室の設置 3 学校観戦に関する調整 |
| 宿泊輸送 | 1 宿泊・輸送・食事計画の策定 2 旅行事業者との打合せ |

令和8年度スケジュール（案）

| 年 | 月 | 会 議 ・ 業 務 事 項 |
|------|-----|--|
| 令和8年 | 4月 | 令和8年度長野市実行委員会事務局開設 <div style="text-align: right;">※大会日程（競技日程）の検討、関係団体との調整</div> |
| | 5月 | |
| | 6月 | 第47回大会宿泊・輸送・弁当取扱事業者選定 |
| | 7月 | 令和8年度長野市実行委員会総会（第1回） 大会要項（案）他 スローガン・ポスター募集依頼発送 |
| | 8月 | |
| | 9月 | スローガン・ポスター選定、宿泊要項等決定 日本中学校体育連盟中央連絡会（五者会議） 大会要項決定 |
| | 10月 | 大会要項策定・実行委員会ホームページに大会要項等を公開 |
| | 11月 | ポスター発送 |
| | 12月 | 令和8年度長野市実行委員会総会（第2回）準備状況報告・大会運営実施計画 他 競技役員委嘱（フィギュアスケート競技役員来会調査） |
| 令和9年 | 1月 | 参加・宿泊申込み締め切り（12日（火）：予定） スピードスケート競技プログラム編成、大会プログラム作成 有料練習、代表者会議、日本中学校体育連盟スケート競技部会（1/29） 第47回全中スケート大会開催（1/30～2/2） |
| | 2月 | (公財)日本中学校体育連盟への報告 公式記録集（大会報告書）作成 |
| | 3月 | 令和8年度長野市実行委員会総会（第3回） 事業報告・決算（見込）報告 他 |

※ 競技団体、関係機関・団体との連絡調整は随時行う。

令和8年度全国中学校体育大会 第47回全国中学校スケート大会

長野市実行委員会収入支出予算(案)

| | |
|------|-------------|
| 収入総額 | 32,400,000円 |
| 支出総額 | 32,400,000円 |
| 差引総額 | 0円 |

収入の部

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 内 訳 |
|-----------------|------------|--|
| 繰越金 | 0 | |
| 長野県負担金 | 2,000,000 | |
| (公財)日本中体連負担金 | 1,200,000 | |
| (公財)日本スケート連盟負担金 | 1,200,000 | |
| 長野市負担金 | 19,000,000 | |
| 開催県中体連負担金 | 500,000 | |
| 参加料 | 5,000,000 | 10,000円(参加料4,000円・滑走料4,000円・プログラム代2,000円)×500人 |
| 大会支援金 | 600,000 | 大会出場都道府県中体連(男女それぞれ1万円) |
| 雑収入 | 2,900,000 | 広告収入、協賛金、プログラム |
| 合計 | 32,400,000 | |

支出の部

(単位:円)

| 科目 | 予算額 | 内 訳 |
|---------|------------|---|
| 諸謝金費 | 1,157,000 | 医師 60,000円×4人=240,000 看護師 45,000円×4人=180,000 競技役員等日当 2,000円×330日=660,000 日本中体連関係者日当 2,000円×16日=32,000 アナウンサー謝金 10,000円×4.5日=45,000 |
| 褒賞費 | 514,000 | メダル 6,000円×40個=240,000 賞状 260円×180枚=46,800 賞状筒 100円×92本=9,200 参加章(バッジ) 140円×1,500個=210,000 ポスター、スカーフ入賞者等記念品 2,000円×4人=8,000 |
| 旅費 | 2,955,000 | 宿泊(競技役員) 11,000円×180泊=1,980,000 〃(日本中体連役員) 12,000円×4泊=48,000 交通費(スピード競技役員) 4,000円×50人=200,000 〃(フィギュア競技役員) 20,000円×30人=600,000 〃(日本中体連役員) 10,000円×6名=60,000 交通費(駐車場代) 800円×65名=52,000 交通費(タクシー代) 5,000円×3回=15,000 |
| 消耗品費 | 165,000 | 事務用品、競技用品等 165,000円×1式=165,000 |
| 印刷製本費 | 1,455,000 | 大会プログラム 900円×1,500部=1,350,000 IDカード製作費 56,000円×1式=56,000 ポスター 140円×350部=49,000 |
| 通信運搬費 | 100,000 | 通信・郵送費(ポスター等) 100,000円×1式=100,000 |
| 借料及び損料費 | 14,500,000 | 会場使用料 14,500,000円×1式=14,500,000 |
| 会議費 | 13,000 | 滑走順抽選等会場費 13,000円×1式=13,000 |
| 食料費 | 1,125,000 | 大会役員昼食・夕食 900円×1,250食=1,125,000 |
| 雑費 | 501,000 | 保険料 170,000円×1式=170,000 税申告 110,000円×1式=110,000 会場事務局運営費 200,000円×1式=200,000 振込手数料 21,000円×1式=21,000 |
| 委託費 | 9,915,000 | 競技音響委託 1,396,000円×1式=1,396,000 計測処理等委託 4,399,000円×1式=4,399,000 ゴミ回収委託 32,000円×1式=32,000 売店設置運営委託 33,000円×1式=33,000 ホームページ更新保守委託 150,000円×1式=150,000 会場整備委託 3,800,000円×1式=3,800,000 駐車場管理委託 105,000円×1式=105,000 |
| 合計 | 32,400,000 | |

全国中学校スケート大会の日程（案）

| 年 度 | 回 数 | 会 期（予 定 日） | |
|----------|------|---------------------------------------|---|
| 平成 19 年度 | 28 回 | 平成 20(2008)年 2 月 2 日（土）～ 2 月 5 日（火） | 済 |
| 平成 20 年度 | 29 回 | 平成 21(2009)年 2 月 4 日（水）～ 2 月 7 日（土） | 済 |
| 平成 21 年度 | 30 回 | 平成 22(2010)年 1 月 30 日（土）～ 2 月 2 日（火） | 済 |
| 平成 22 年度 | 31 回 | 平成 23(2011)年 1 月 29 日（土）～ 2 月 1 日（火） | 済 |
| 平成 23 年度 | 32 回 | 平成 24(2012)年 1 月 28 日（土）～ 1 月 31 日（火） | 済 |
| 平成 24 年度 | 33 回 | 平成 25(2013)年 2 月 2 日（土）～ 2 月 5 日（火） | 済 |
| 平成 25 年度 | 34 回 | 平成 26(2014)年 2 月 1 日（土）～ 2 月 4 日（火） | 済 |
| 平成 26 年度 | 35 回 | 平成 27(2015)年 1 月 31 日（土）～ 2 月 3 日（火） | 済 |
| 平成 27 年度 | 36 回 | 平成 28(2016)年 1 月 30 日（土）～ 2 月 2 日（火） | 済 |
| 平成 28 年度 | 37 回 | 平成 29(2017)年 2 月 4 日（土）～ 2 月 7 日（火） | 済 |
| 平成 29 年度 | 38 回 | 平成 30(2018)年 2 月 3 日（土）～ 2 月 6 日（火） | 済 |
| 平成 30 年度 | 39 回 | 平成 31(2019)年 2 月 2 日（土）～ 2 月 5 日（火） | 済 |
| 令和元年度 | 40 回 | 令和 2 (2020)年 2 月 1 日（土）～ 2 月 4 日（火） | 済 |
| 令和 2 年度 | 41 回 | 令和 3 (2021)年 1 月 30 日（土）～ 2 月 2 日（火） | 済 |
| 令和 3 年度 | 42 回 | 令和 4 (2022)年 1 月 29 日（土）～ 2 月 1 日（火） | 済 |
| 令和 4 年度 | 43 回 | 令和 5 (2023)年 2 月 4 日（土）～ 2 月 7 日（火） | 済 |
| 令和 5 年度 | 44 回 | 令和 6 (2024)年 2 月 3 日（土）～ 2 月 6 日（火） | 済 |
| 令和 6 年度 | 45 回 | 令和 7 (2025)年 2 月 1 日（土）～ 2 月 4 日（火） | 済 |
| 令和 7 年度 | 46 回 | 令和 8 (2026)年 1 月 31 日（土）～ 2 月 3 日（火） | 済 |
| 令和 8 年度 | 47 回 | 令和 9 (2027)年 1 月 30 日（土）～ 2 月 2 日（火） | |

大会要項(案)

1 目的

本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスケート競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本スケート連盟 長野市 長野市教育委員会

3 共催

長野県教育委員会

4 主管

長野県中学校体育連盟 長野県スケート連盟 長野上水内中学校体育連盟 長野市スケート協会

5 後援

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会 毎日新聞社 長野県 長野県中学校長会 (公財)長野県スポーツ協会 長野県市町村教育委員会連絡協議会 長野上水内中学校長会 (公財)長野市スポーツ協会 信濃毎日新聞社 SBC信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州 a b n長野朝日放送

6 特別協賛

大塚製薬株式会社、菅公学生服株式会社

7 会期

令和9年1月30日(土)～2月2日(火)

| | | |
|-------------|-----------|------------------|
| 開始式 | スピードスケート | 1月30日(土) |
| | フィギュアスケート | 1月31日(日) |
| 競技 | スピードスケート | 1月30日(土)～2月2日(火) |
| | フィギュアスケート | 1月31日(日)～2月2日(火) |
| 閉会式(競技別に実施) | | 2月2日(火) |

*スピードスケート競技については、1月29日(金)代表者会議及び有料練習日(予約制)を設定する。

詳細「練習(有料練習・公式練習)要項」参照

8 会 場

| | |
|-------------|--|
| スピードスケート競技 | エムウェーブ (長野市オリンピック記念アリーナ) 〒381-0025 長野市大字北長池 195 TEL 026-222-3300 |
| フィギュアスケート競技 | ビッグハット (長野市若里多目的スポーツアリーナ) 〒380-0928 長野市若里 3-22-2 TEL 026-223-2223 |

9 競技種目

(1) スピードスケート競技

【男子】 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

【女子】 500m 1000m 1500m 3000m

(2) フィギュアスケート競技

【男子・女子】 シングルスケーティング ショートプログラム、フリースケーティング

10 競技日程

(1) スピードスケート競技

★印：カルテット

| | | |
|--------------|---------------------------------|--|
| 1月29日 (金) | 10:00-15:45 14:30～ 16:00～ | ※ 事前申込者は有料練習 (10:00-15:45) 日本中体連競技部会 (エムウェーブ会議室) 代表者会議 |
| 1月30日 (土) | 7:00 | 開場 (選手、監督・コーチ) |
| | 7:40 - 9:10 | 公式練習 (当日の種目参加者以外) |
| | 9:40 - 10:10 | 開始式 |
| | 10:10 - 10:50 | ウォームアップ (3000m 参加者のみ) |
| | 11:20 - 14:20 | ①男子 3000m決勝★ |
| 1月31日 (日) | 14:20 - 14:50 | ウォームアップ (女子 3000m参加者のみ) 男子 3000m 表彰 |
| | 15:20 - 17:00 | ②女子 3000m決勝★ |
| | 競技終了後 | 公式練習 (40 分) 女子 3000m 表彰 |
| 1月31日 (日) | 7:00 | 開場 (選手、監督・コーチ) |
| | 7:40 - 8:20 | 公式練習 (当日の種目参加者以外) |
| | 8:45 - 9:25 | ウォームアップ (1000m 参加者のみ) |
| | 9:50 - 13:20 | ① 男子 1000m決勝 ★ |
| | 13:20 - 13:50 | ウォームアップ (女子 1000m 参加者のみ) 男子 1000m 表彰 |
| 1月31日 (日) | 14:20 - 17:20 | ② 女子 1000m決勝★ |
| | 競技終了後 | 公式練習 (40 分) 女子 1000m 表彰 |

| | | |
|---------------|-----------------------|----------------------------------|
| 2月1日 (月) | 7:00 | 開場 (選手、監督・コーチ) |
| | 7:40 - 8:20 | 公式練習 (当日の種目参加者以外) |
| | 8:45 - 9:25 | ウォームアップ (5000m 500m 参加者のみ) |
| | 9:50 - 12:20 | ① 男子 5000m決勝★ |
| | 12:20 - 12:50 | ウォームアップ (500m 参加者のみ) 男子 5000m 表彰 |
| | 13:20 - 15:20 | ② 女子 500m決勝 女子 500m 表彰 |
| 15:50 - 17:50 | ③ 男子 500m決勝 | |
| 競技終了後 | 公式練習 (40分) 男子 500m 表彰 | |
| 2月2日 (火) | 7:00 | 開場 (選手、監督・コーチ) |
| | 7:40 - 8:20 | ウォームアップ (1500m 参加者のみ) |
| | 8:40 - 10:10 | 男子 1500m決勝★ 男子 1500m 表彰 |
| | 10:30 - 11:50 | 女子 1500m決勝★ 女子 1500m 表彰 |
| | 競技終了後 | 閉会式 |

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合がある。

(2) フィギュアスケート競技

| | | |
|--------------|---------------|----------------------------|
| 1月29日 (金) | 14:30- | 日本中体連競技部会 (エムウェーブ会議室) |
| 1月30日 (土) | 13:00 | 開場 (選手、監督・コーチ) |
| | 14:30 - 17:20 | 公式練習 女子 |
| | 17:20 - 18:35 | 公式練習 男子 |
| 1月31日 (日) | 7:30 | 開場 |
| | 8:00 - 8:30 | 開始式 |
| | 8:30 - 14:15 | 女子 ショートプログラムA |
| | 14:30 - 17:05 | 男子 ショートプログラムA |
| | 17:20 - 20:10 | 公式練習 女子 (ショートプログラムB) |
| | 20:10 - 21:25 | 公式練習 男子 (ショートプログラムB) |
| 2月1日 (月) | 7:30 | 開場 |
| | 8:30 - 14:15 | 女子 ショートプログラムB ※終了後、FS滑走順抽選 |
| | 14:30 - 17:05 | 男子 ショートプログラムB ※終了後、FS滑走順抽選 |
| | 17:20 - 18:20 | 公式練習 女子 (FS出場者) |
| | 18:35 - 19:35 | 公式練習 男子 (FS出場者) |

| | | |
|-------------|---------------|--------------------------------|
| 2月2日 (火) | 6:00 | 開場（選手、監督・コーチ） |
| | 7:00 - 8:00 | 公式練習男子（フリースケーティング） |
| | 8:15 - 9:15 | 公式練習女子（フリースケーティング） |
| | 9:30 - 12:00 | 男子 フリースケーティング |
| | 12:15 - 14:45 | 女子 フリースケーティング |
| | 競技終了後 | 男女上位3名による模範演技(エキシビション)、表彰式、閉会式 |

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合がある。

11 競技規則

(1) スピードスケート競技

国際スケート連盟（ISU）規則、（公財）日本スケート連盟スピードスケート競技規則及び本大会要項による。

(2) フィギュアスケート競技

2026-2027 ISU 規定、（公財）日本スケート連盟競技規則及び本大会要項による。

12 競技方法

(1) スピードスケート競技（400m標準ダブルトラックCタイプを使用）

ア 競技は個人のみとする。

イ 男子、女子とも1,000m以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用する。

ウ 組合せ及びスタート順

（ア）各距離とも、（公財）日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高公式記録により滑走順用ランキングを編成する。

（イ）各組の構成は（ア）によるランキングに基づいて決定し、上位から2名ずつ組み合わせる。各組のスタートレーンはランキングの上位者がインレーンとなる。公式記録が同じもの及び公式記録のない者は抽選により上位者を決定する（主催者による責任抽選）。

（ウ）スタート順は、タイムのない者、次にランキング下位の者から滑走する。

（エ）公式記録とは、前年度及び当年度申込み締め切り日までに開催された国際競技会を含む（公財）日本スケート連盟公式競技会における記録で（公財）日本スケート連盟が公表したものとする。

（オ）これらの調整は（公財）日本中学校体育連盟スケート専門部及び大会実行委員会により事前抽選を行い、代表者会議にて棄権者の確認後に確定となる。

エ 組み合わせ確定後、各種目開始予定時刻2時間前までに棄権者が出た場合は再編成を行う。

オ 各距離とも、最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

カ 各距離とも入賞は8位までとする。

キ 競技で着用するアームバンド（腕章）は、（公財）日本スケート連盟が公表した通知に基づき、各自で用意する。

(2) フィギュアスケート競技

ア 種 目 (男子、女子共通)

ショートプログラム

フリースケーティング (ショートプログラムの上位 18 名による)

イ 滑走時間

男子 ショートプログラム 2分 40 秒プラス/マイナス 10 秒

フリースケーティング 3分 30 秒プラス/マイナス 10 秒

女子 ショートプログラム 2分 40 秒プラス/マイナス 10 秒

フリースケーティング 3分 30 秒プラス/マイナス 10 秒

ウ 採 点

採点方式は、IJS 方式を採用する。

エ 音 楽

(ア) 提出する使用音源は CD とし、最初から再生できるものとする。

(イ) CD には、都道府県名、学校名および氏名を記入し、ショートプログラム用は受付時、フリースケーティング用はフリースケーティング滑走順抽選時に提出すること。

(ウ) 提出する音源の他に、必ず複製を用意し、有事の場合はその複製を直ちに提出できるように監督・コーチが準備しておくこと。

オ 内 容

男子：2026-2027 ISU ジュニア課題

女子：2026-2027 ISU ジュニア課題

カ 演技予定要素リスト

参加選手個人において令和 9 年 1 月 12 日 (火) までに (公財) 日本スケート連盟ホームページ内「JSFmyPAGE」 (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) より登録すること。

キ その他

(ア) フィギュアスケート競技のショートプログラム滑走順抽選は事務局の責任抽選にて行う。

(イ) ウォーミングアップグループの最大競技者については、ISU 規定第 349 条第 1 項を適用するが、技術代表及びレフェリーの判断により 7 名又は 8 名の場合もある。

13 参加資格

(1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒で、当該競技要項の定める出場制限を満たし、全国大会参加資格を得た者とする。

(2) 年齢は、平成 23 (2011 年) 年 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。

(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 30 日までに各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財) 日本中学校体育連盟に申し出ること。

(4) 参加資格の特例

ア 学校教育法第 134 条の各種学校 (第 1 条に掲げられるもの以外) に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

イ 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。

(ア) 全国大会への参加を認める条件

a 日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

- b 生徒の年齢および修業年限が日本の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - c 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。
- (イ) 全国大会に参加した場合に守るべき条件
- a 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 全国大会参加に際しては、責任ある当該学校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

(5) 地域クラブ活動に所属する中学生

ア 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

イ 全国中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

(ア) 全国中学校体育大会の参加を認める条件

- a 日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- b 生徒の年齢および修業年限が日本の中学校と一致している(中学校に在籍している生徒であること)。
- c 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
- d 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- e 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること。(登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による。)
- f 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- g 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様とする。

(イ) 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- a 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- b 全国中学校体育大会参加に際しては、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること(引率細則は適用する)。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- c 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

(ウ) 競技部細則

- a 日本スケート連盟及び各都道府県中体連登録者であって、各都道府県の予選会を通過、又は要項に記載の出場制限を満たし、参加資格を得たもの。

- b 日本スケート連盟登録名で大会参加申し込みをする。(選手や保護者の意向によりクラブチーム名でも学校名でも可)
- c フィギュアスケートについては、「選手が在籍する中学校所在地の都道府県より出場」すること。

(6) 個人情報の取扱い (利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

また、取得した個人情報は、大会の参加資格審査、大会プログラムの編成・作成、ホームページ、掲示板、報道・記録発表、記録集・報告書の作成及び大会運営に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。

大会主催者または、主催者が認めた報道機関等が撮影した写真及び映像は、大会主催者が管理のもと使用する。

14 出場制限

(1) スピードスケート競技 (男子・女子)

- ア 日本スケート連盟バッジテストC級以上の者であること。ただし、各都道府県にC級以上の有資格者がいない場合は、各都道府県でD級取得者の中から1種目2名以内を参加させることができる。
- イ 個人の出場制限は2種目以内とする。

(2) フィギュアスケート競技 (男子・女子)

ア 日本スケート連盟FDバッジテスト合格者で以下の者とする。

- (ア) 男子 6級以上(総合)。ただし、6級取得者がいない都道府県については、5級取得者1名の出場を認めるものとする。
- (イ) 女子 6級以上(総合)で、以下の条件によるものとする。

a 参加人員

参加人員は (a) 基本枠 + (b) 日本スケート連盟推薦枠 + (c) 前年度実績枠 + (d) 開催都道府県枠 とする。

(a) 基本枠：各都道府県とも6級以上取得者1名とする。

(b) 日本スケート連盟枠：次の大会の成績による。

- ・前年度全国中学校スケート大会 10位以内
- ・本年度全日本フィギュア選手権大会 10位以内
- ・本年度全日本フィギュアジュニア選手権大会 10位以内
- ・本年度全日本フィギュアノービス選手権大会 10位以内
- ・その他、本年度の大会で際立った成績を収めた者

(c) 前年度実績枠：前年度の結果と6級取得者の状況により、(公財)日本スケート連盟フィギュア委員会及び(公財)日本中学校体育連盟スケート競技部が協議のうえ決定する。

(d) 開催地都道府県枠：(a)～(c)以外に1名とする。

(e) 女子参加総数は100名程度とする。

イ 男女ともに48人を超える参加申込がある場合は、ショートプログラムを2日間に分けて

実施する。

15 参加料・滑走料・プログラム代

参加料は、参加選手一人につき、4,000円とする。

滑走料は、参加選手一人につき、4,000円とする。

プログラム代は、参加選手一人につき、2,000円とする。

16 引率者・監督

- (1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員^{※1}、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。 ※1ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- (2) 本大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。外部指導者（コーチ）は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」及び「全国中学校体育大会引率者・監督報告書」に必要事項を記入し、長野市実行委員会事務局に参加申し込みの際、提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）にはなれない。なお、同一人が複数校の外部指導者を兼ねることは差し支えない。また、引率者としての外部指導者（コーチ）の費用は、原則として自己負担とならないようにする。
- (3) 外部指導者（コーチ）は、スピードスケート競技男女各校2名、フィギュアスケート競技選手1名につき2名を上限人数とする。
- (4) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当しない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
- (5) 本大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむをえないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」^{※2}により、校長が引率者として承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。

※2「全国中学校体育大会引率細則」参照

17 表彰

(1) スピードスケート競技

ア 個人は、男女各種目の第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。

イ 最優秀選手を男女各1名選出し、文部科学大臣より盾を授与する。最優秀選手の選出については、日本中学校体育連盟スケート競技部員が選考基準を基に選考をする。

(2) フィギュアスケート競技

男女とも最終結果第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。また、第1位の選手に文部科学大臣より盾を授与する。

なお、男女1位から3位の選手は、表彰式の前に模範演技（エキシビション）を実施する。

18 式典（開始式・閉会式）

| | スピードスケート | フィギュアスケート |
|-----|--------------------------------------|------------------------------------|
| 開始式 | 1月30日（土） 9：40-10：10 エムウェーブ（リンク中央） | 1月31日（日） 8：00-8：30 ビッグハット（リンク内） |
| 閉会式 | 2月2日（火） 表彰式終了後 エムウェーブ（リンク中央） | 2月2日（火） 表彰式終了後 ビッグハット（リンク内） |

- (1) 開始式は競技（スピード、フィギュア）ごとに行う。
- (2) 開始式での整列は行わない。ただし同時間に会場内にいる場合には、原則として2階の指定エリア席に着席すること。
- (3) 選手関係者はエムウェーブ：北側1階出入口、ビッグハット：東側1階出入口から入場する。
保護者及び一般観戦者はエムウェーブ：南側2階出入口、ビッグハット：東側2階出入口から入場する。
- (4) 各都道府県中学校体育連盟旗については掲揚しない。

19 代表者会議・日本中体連競技部会


| | スピードスケート | フィギュアスケート |
|-------|--|---|
| 競技部会 | ■ 1月29日（金）14:30～ ■ エムウェーブ会議室 | |
| 代表者会議 | ■ 1月29日（金）16:00～ ■ エムウェーブ会議室 ・各校代表者各1名 ＊外部指導者（コーチ）も参加可能 | 留意事項については、 大会HPにて大会前に周知 代表者会議は行わない。 |

20 大会参加申込

(1) 参加申込に係る手続き

- ア 学校・クラブごとに所定の参加申込書に必要事項を記入の上、学校長・クラブ代表者の押印がされた申込書をスキャンしてPDFデータを作成する。スキャンしたPDFとExcelの2種類の申込書データをクラブ・個人登録のある都道府県中学校体育連盟会長宛にデータ送信すること。
- イ 参加申込の提出を受けた各都道府県中学校体育連盟会長は、申込データに基づき学校・クラブ単位で集約し、所定のオンラインフォームに入力する。またフォームへの入力と併せて、学校・クラブから提出を受けたスキャンデータ（PDF形式）をE-mailで実行委員会事務局に送信すること。
- ウ 参加申込書の提出以外に日本スケート連盟マイページより必ずオンラインエントリーを行うこと。ただし、副申込書の提出は必要としない。参加申込書とオンラインエントリーに相違があったときは、選手氏名を除き、参加申込書の内容により以後の処理を行うものとする。

エ 問い合わせ・申込書送信先

| | | |
|-----------|--|--|
| 〒380-8512 | 長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 長野市 スポーツ部 スポーツ課内 全国中学校スケート大会長野市実行委員会事務局 宛 TEL 026-224-7804 FAX 026-224-7351 ホームページアドレス https://www.skate-n.jp/ Eメールアドレス skating-nagano@nifty.com | 公式 HP  |
|-----------|--|--|

オ 申し込み締切 令和9年1月12日(火) 17:00 必着

(2) 参加料等の振り込み

各都道府県中学校体育連盟は、参加申し込みと同時に、参加料・滑走料・プログラム代等を振り込むこと。(振込手数料は、申込者負担とする。また、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金は行わない。) ※ 必ず都道府県中体連でまとめて振り込みを行うこと

| |
|--|
| 八十二長野銀行 長野市役所支店 普通預金 口座番号 224433 |
| 口座名義： <small>ぜんこくちゅうがっこう</small> 全国中学校スケート大会長野市実行委員会 <small>じむきょくちょう</small> 事務局長 <small>たかいけ</small> 高池 <small>まさゆき</small> 正之 |

21 宿泊・輸送・弁当の申し込み

宿泊等については、「宿泊・輸送・弁当 取扱・申込要項」による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず、以下の指定業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)

申込先・変更等連絡指定業者

| |
|--|
| 株式会社 x x x x 〒xxx-xxxx xxxxxxxxxxxx TEL xxx-xxx-xxxx FAX xxx-xxx-xxxx 担当者：xx xx 【営業時間】 x:xx~xx:xx |
|--|

申込締切 (輸送) 令和9年x月x日(x) xx:xx 必着

(宿泊・弁当) 令和9年x月x日(x) xx:xx 必着

※ 航空・JR・貸切バスの申込みは令和x年x月x日(x) xx:xx 必着

22 その他

■ 医事救護関係

(1) 期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。(健康保険証がない場合は保険医療が受けられない場合がある。)

■選手受付関係

- (2) 選手受付は、次のとおり、中学校・クラブ単位、種別(スピード・フィギュア)ごとに行う。
受付では、大会プログラム、記念品、IDカード、領収書を渡す。
なお、大会プログラムの無償配布は、競技ごと各学校1冊とする(監督・コーチへの大会プログラムの無償配布はしない)。大会プログラムは、参加申込と同時に申し込むこと。

| スピードスケート | フィギュアスケート |
|-----------------------------------|-----------------------|
| ・有料練習受付時 ・来会初日受付時 場所：エムウェーブ | ・来会初日受付時 場所：ビッグハット |

■競技関係

- (3) 参加申込の際、記入漏れや違反があった場合は、大会本部にて判断し出場を取り消すこともある。
- (4) 日本スケート連盟「連盟公式競技会での競技者に着用が許されるスケート用品・用具の商業マークについての規程」に規定されたユニフォームの製造メーカー以外の商業マークは禁止する。

■その他

- (5) 諸事情により参加できなくなった場合は、その旨を速やかに長野市実行委員会事務局へ連絡すること。なお、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金を行わない。ただし、申込締切以降にやむを得ず大会が中止となった場合には、滑走料及び有料練習料のみ返金を行う。
- (6) 各会場の更衣室は、指定箇所を譲り合って利用すること。なお、更衣室では更衣のみ行い、その他休憩等は観客席を利用すること。また、貴重品の管理は各自の責任において行うこと。
- (7) スピードスケート会場(エムウェーブ)でのエッジ研磨は、2階北側に指定スペースを用意するので、敷物を敷いて行うこと。
- (8) 本大会に関わる全ての者の感染症対策については、(公財)日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」に従うこと。

令和8年度のフィギュアスケート女子参加選手については、以下のとおり選手数制限を行います。

1 割合で求める人数計算の原則

①最大 108 人－②基本数 47 人－③スケート連盟推薦枠約 10 人－④開催地都道府県枠1名＝⑤割当数 50 人

[説明]

- ① 最大 108 人は、全国中学校スケート大会フィギュア競技日程での受け入れ可能最大人数。
- ② 基本数は都道府県で最低 1 名(6 級以上取得者)の参加を保証するもの。出場者のいない都道府県枠を他都道府県に与えることはしない。
- ③ スケート連盟推薦枠は、前年度本大会、当年度の全日本選手権、全日本ジュニア及び全日本ノービスの各大会において 10 位内選手を本大会への推薦選手とする。
 - ・前年度の全国中学校スケート大会において 10 位以内の選手は、推薦枠として出場することができる。
 - また、当年度全日本選手権、全日本ジュニア及び全日本ノービスの各大会の 10 位以内の選手は、推薦枠として出場することができる。
 - ・従って上記の 4 大会で 10 位以内の選手がいる都道府県は、選手数が増える。
- ④ 開催地都道府県枠は、①～③以外に 1 名とする。
- ⑤ 残りの 50 人については、前年度実績により、次の計算で都道府県に割り当てる(割当数)。
 - ・前年度本大会の順位の逆数を順位点として都道府県毎に合計を計算する。各都道府県順位点の全体に占める割合をもって、50 人を分ける。(小数点以下第 1 位を四捨五入して整数にする)
 - ・四捨五入の結果、50 人を超える場合は 1 名割り当てられた都道府県の順位の低いところが削除される。四捨五入の結果、50 人より少ない場合は、割り当てられなかった都道府県の順位の高いところが追加される。
 - ・割当数については、前年度大会時点で集計し、選手の引越し等による再計算はしない。

2 計算例(令和8年度 都道府県割当数算出)

$$\frac{\text{都道府県順位点}}{\text{順位点合計点 3240}} \times 50 + \text{基本数(都道府県各 1 名)} = \text{都道府県割当数}$$

◇ 現時点での参加予想人数

$$\begin{array}{rccccccccc} \text{都道府県 1 人} & + & \text{順位推薦}^* & + & \text{開催地都道府県枠} & + & \text{都道府県割当数} & = & \text{参加予想数} \\ 47 \text{ 人} & + & 7 \text{ 人}^* & + & 1 \text{ 人} & + & 50 \text{ 人} & = & 105 \text{ 人} \end{array}$$

※推薦人数は、今後の大会結果により変わることがある。

令和8年度（第47回）大会 出場者数

| 都道府県 | 基本数 | 割当数 | 推薦数※ | 開催都道府県枠 | 令和8年度 人数 | 令和7年度 人数 | 増減 |
|------|-----|-----|------|---------|-------------|-------------|----|
| 北海道 | 1 | 3 | 1 | | 5 | 6 | -1 |
| 青森県 | 1 | | | | 1 | 2 | -1 |
| 岩手県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 宮城県 | 1 | 1 | | | 2 | 1 | 1 |
| 秋田県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 山形県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 福島県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 茨城県 | 1 | | | | 1 | 2 | -1 |
| 栃木県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 群馬県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 埼玉県 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | 0 |
| 千葉県 | 1 | 3 | 1 | | 5 | 7 | -2 |
| 東京都 | 1 | 7 | 1 | | 9 | 8 | 1 |
| 神奈川県 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | 0 |
| 山梨県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 長野県 | 1 | 1 | | 1 | 3 | 3 | 0 |
| 新潟県 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | 0 |
| 静岡県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 富山県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 石川県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 福井県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 岐阜県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 愛知県 | 1 | 14 | 1 | | 16 | 18 | -2 |
| 三重県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 滋賀県 | 1 | | | | 1 | 2 | -1 |
| 京都府 | 1 | 4 | 1 | | 6 | 5 | 1 |
| 大阪府 | 1 | 5 | 1 | | 7 | 10 | -3 |
| 兵庫県 | 1 | 3 | 1 | | 5 | 5 | 0 |
| 奈良県 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | 0 |
| 和歌山県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 鳥取県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 島根県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 岡山県 | 1 | 2 | | | 3 | 5 | -2 |
| 広島県 | 1 | | | | 1 | 2 | -1 |
| 山口県 | 1 | 1 | | | 2 | 1 | 1 |
| 香川県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 徳島県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 愛媛県 | 1 | 1 | | | 2 | 1 | 1 |
| 高知県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 福岡県 | 1 | 1 | | | 2 | 2 | 0 |
| 佐賀県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 長崎県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 熊本県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 大分県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 宮崎県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 鹿児島県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 沖縄県 | 1 | | | | 1 | 1 | 0 |
| 合計 | 47 | 50 | 7 | 1 | 105 | 114 | -9 |

※推薦数は、今後の大会結果により、変わることがある。